

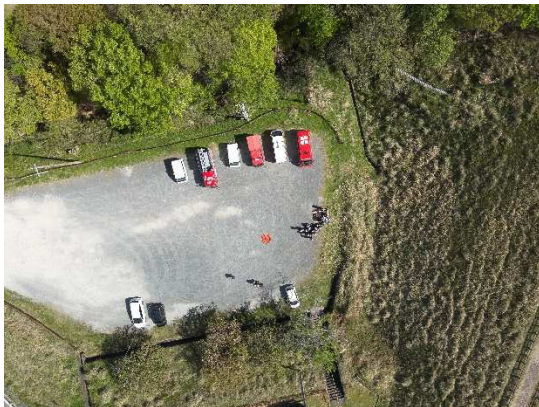
林野火災対応訓練を実施しました。

亀岡消防署では、4月21日（火）及び4月22日（水）の2日間にわたり、亀岡市余部町地内で林野火災対応訓練を実施しました。

近年、増加傾向にある林野火災に備え、対応力強化を目的とした訓練を実施しました。訓練では、本部指揮隊によるドローンを活用した情報収集や適正な放水要領の確認、各隊の連携強化を図りました。

令和8年3月31日から空気の乾燥や強風など、火災が発生しやすい気象状況となった場合、「火災注意報」や「火災警報」が発表されます。

「火災注意報」発令時に、火を取り扱う際は、消火準備やその場を離れないなど、火の取扱いに十分注意してください。



ドローンによる空中からの撮影



ドローンによる火点確認の状況



軽可搬ポンプによる送水



火点への消火活動